

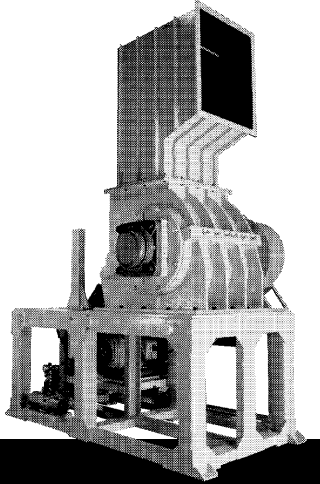
マテリアルリサイクルなら 日本シームで

粉碎 洗浄
脱墨 選別

洗浄粉碎機

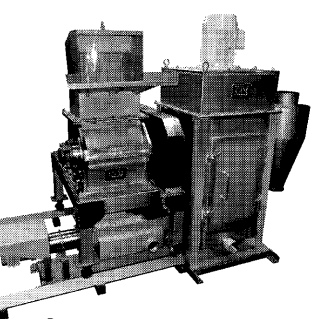
使用済ペットボトル、廃家電プラ等の「粉碎」と「洗浄」を同時に1工程で実現！

■シザーズカッター■



洗浄粉碎&脱水機

洗浄と粉碎を同時に行う「洗浄粉碎機」と「脱水機」をセットした装置です。使用済みプラスチック容器等をチップ化し、マテリアル化に貢献します。小型～大型までラインナップしており、ご希望処理規模に応じ提案させていただきます。



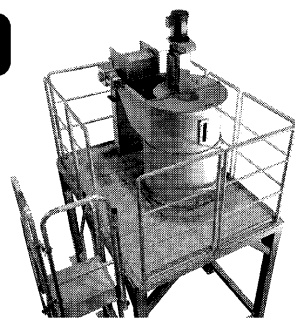
■プラ洗ユニット■

アルカリ洗浄&選別機

プラスチック表面のインクを落とし（脱墨）、高品質なリサイクルを実現。軽/重プラ/発泡片等の3種別も可能な実験機です。

■なるとトルネード■

特許取得済



紙コップ処理機

本装置はカフェ等の店舗用で飲み終わった紙容器を洗浄・減容する機能となっています。処理された紙片は古紙へ。

■CPパックンIII■

カフェ等店舗向け 電源:AC100V 対応

破碎・粉碎のリサイクルから
洗浄・選別を加え、マテリアルリサイクルへ

創造の産業機械 Creative Industry Machinery
日本シーム株式会社
URL <https://www.nihon-cim.co.jp/>

〒334-0054 埼玉県川口市安行北谷 665
TEL 048-298-7700 FAX 048-298-7750
E-mail info@nihon-cim.co.jp

日本全国どこでも収集運搬可能!



リサイクルグループの業務内容

1. 特別管理・産業廃棄物収集運搬業務
2. 産業廃棄物の再生処理業務（廃油・トリクレン等の再生、販売）
3. 処理再生プラントの製作・販売
（洗浄機・回収装置の製造、販売、据付工事、メンテナンス工事）
4. その他工業薬品製造・販売、輸出事業

（沖縄を除く）

ISO14001 認証取得
ISO9001 認証取得

優良性評価制度 基準適合事業所



■化学工業薬品の仕入れから廃棄物処理をトータルに考えてみませんか？
オールマイティにサポートする **株式会社リサイクル リサイクルセンター株式会社 株式会社ダイテック 唐澤化学工業株式会社**
本 社：〒579-8004 東大阪市市町2-1-40 TEL072-980-1390 FAX072-980-1391 関東支店：〒374-0055 群馬県龍林市成島町1165 TEL0276-72-0200 FAX0276-74-7000
岡山支店：〒709-3723 岡山県久米郡美咲町50-4 TEL0868-68-0034 FAX0868-68-0725 九州支店：〒839-0841 福岡県久米市藤井渡崎4-2-35 TEL0942-41-4007 FAX0942-44-2966
詳しくはホームページをご覧ください <http://www.recyclegroup.co.jp> リサイクルグループ 検索

持続可能な社会を実現

廃棄物処理技術

循環経済ビジネス80兆円目指す

政府は循環経済（サーキュラーエコノミー）への移行を国家戦略とし、国内での資源循環を推進する。2030年には循環経済関連のビジネス市場を80兆円以上に拡大することを目指している。世界のマテリアル需要拡大が進み資源供給不足も指摘される中、製造業を主体とした「動脈産業」と廃棄物処理・リサイクル業の「静脈産業」の一体となった動きで資源循環システムを強靱（きょうじん）化していくことが求められている。

循環経済に関する事業 （環境省2024年度補正予算案）	
地産地消型資源循環加速化事業	20億円
プラ・金属資源等のバリューチェーン脱炭素化のための設備高度化	17億円
自動車における再生材供給拡大に向けた産官学連携推進事業費	10億円
資源循環ネットワーク形成及び拠点の戦略的構築に関する調査事業	10億円
地域資源循環促進を底上げする自治体CE診断・中核人材育成事業	2億円
食品ロス削減、サステナブル・ファッション等の推進	2億円

資源枯渇リスク高まる
循環—質量を拡大

環境省、補正で61億円 脱炭素化—設備に補助

「成長戦略フォローアップ」
21年6月に閣議決定した
成長戦略フォローアップ

有価廃棄物の国境を越える移動や処分を規制する「バーゼル条約」の改正により、2025年から全ての電気電子機器廃棄物は事前に輸入国の同意が必要となった。
政府が24年8月に閣議決定した「第五次循環型社会形成推進基本計画」では、電気電子機器廃棄物のリサイクル処理量を30年までに約50万ト（20年比50%増）に増やすことを目標の一つとした。同条約に関しては必要な手続きの電子化を検討し、リサイクル原料の輸出入の迅速化を図っていくとしている。

また、世界的に資源の需要が増加している。特に、金、銀、銅、鉛、スズなどは50年までの累積需要が埋蔵量の2倍超となり、将来的には資源の枯渇リスクが顕在化する可能性がある。ニッケル、マンガン、コバ

資源枯渇リスク高まる
循環—質量を拡大



環境省の打ち出す事業ではリサイクル設備導入を補助する取り組みがある

動脈・静脈産業 一体で資源循環 強靱化

国内で再生プラスチック活用を促進するには、質、量、コストの面で課題がある。自動車製造に利用できる再生材の品質・必要量の確保、再生材の価格高騰などで負担が大き。

国内で再生プラスチック活用を促進するには、質、量、コストの面で課題がある。自動車製造に利用できる再生材の品質・必要量の確保、再生材の価格高騰などで負担が大き。

自動車業界では使用済み自動車（ELV）の資源循環が注目されている。欧州委員会が23年7月に発表したELV規則案では、30年までに新車製造に使用されるプラスチックのうち、再生プラスチックを25%使用し、さらにそのうちの25%は廃車由来の再生プラスチックの使用を目標とする規則案が検討されている。

自動車業界では使用済み自動車（ELV）の資源循環が注目されている。欧州委員会が23年7月に発表したELV規則案では、30年までに新車製造に使用されるプラスチックのうち、再生プラスチックを25%使用し、さらにそのうちの25%は廃車由来の再生プラスチックの使用を目標とする規則案が検討されている。

類 輸出制限や、ニッケルの最大生産国であるインドネシアのニッケル輸出禁止など、資源を制約する動きがある。資源の安定供給に対応していくためには、国内で再生材の質量を確保した資源循環の拡大が欠かせない。

類 輸出制限や、ニッケルの最大生産国であるインドネシアのニッケル輸出禁止など、資源を制約する動きがある。資源の安定供給に対応していくためには、国内で再生材の質量を確保した資源循環の拡大が欠かせない。

自工会 2030年目標

再生プラ供給 2 倍

一方、国内では24年9月の日本自動車工業会（自工）

国内で再生プラスチック活用を促進するには、質、量、コストの面で課題がある。自動車製造に利用できる再生材の品質・必要量の確保、再生材の価格高騰などで負担が大き。

国内で再生プラスチック活用を促進するには、質、量、コストの面で課題がある。自動車製造に利用できる再生材の品質・必要量の確保、再生材の価格高騰などで負担が大き。

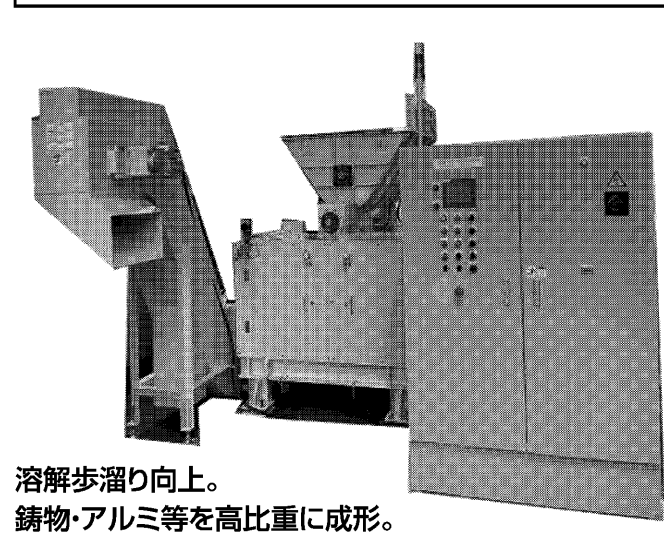
国内で再生プラスチック活用を促進するには、質、量、コストの面で課題がある。自動車製造に利用できる再生材の品質・必要量の確保、再生材の価格高騰などで負担が大き。

金属切粉／研磨スラッジを 溶解原料に再生!

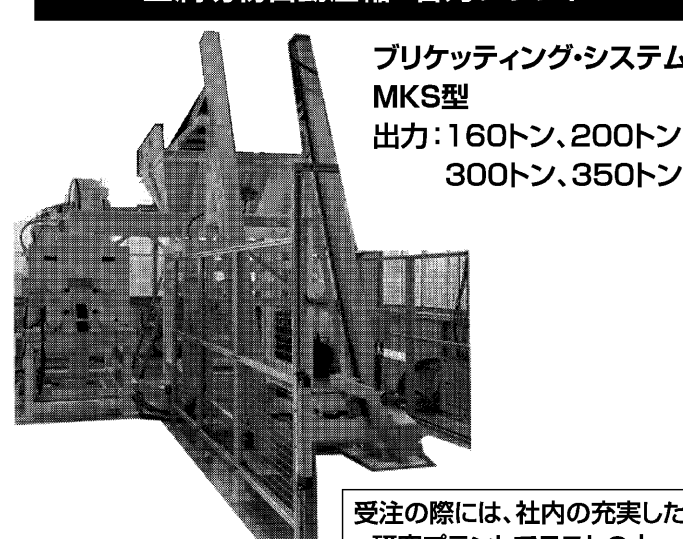
森鉄工は資源回収システムによるコストダウンを提案します!!

MKSカタメルα-120J型(アルミ切粉専用)

金属切粉自動圧縮・省力プラント



溶解歩留り向上。
鋳物・アルミ等を高比重に成形。



ブリACKETING・システム
MKS型
出力:160トン、200トン、
300トン、350トン

受注の際には、社内の充実した
研究プラントでテストの上、
お引き受けいたします。
（ペール缶2缶まで無料）

250台を超える豊富な納入実績!

お客様の懐に飛び込み、現場の声に耳を傾け、ただひとつのための技術開発。

森鉄工株式会社
<http://www.moriiron.com>（日本鍛冶機械工業会々員）

本社工場 〒849-1302 佐賀県鹿島市大字井手2078
TEL/0954(63)3141(代) FAX/0954(63)3157
中部営業所/TEL 0566-45-7381
東京事務所/TEL 03-3438-0539
大阪事務所/TEL 06-6303-4872
海外/韓国、中国、タイ、カナダ

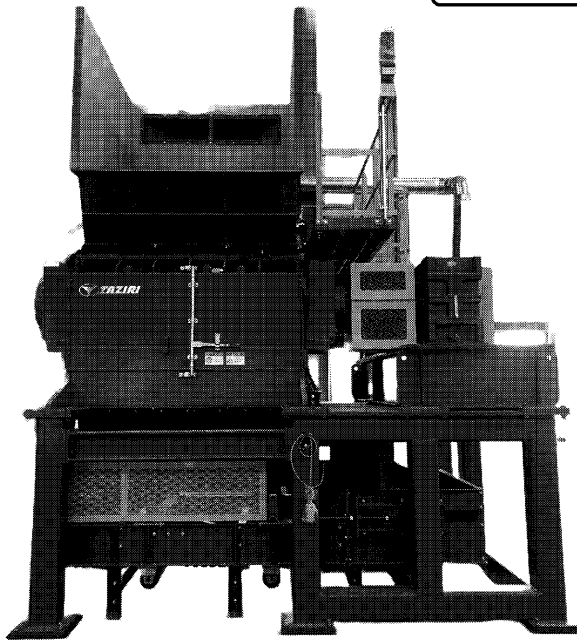
自社一貫生産体制だからこそ、できることがあります

固形燃料（RPF）製造プラント

一軸破碎機

プラスチック・ゴム等の軟らかいものから、木材、巻取ロール、雑誌等の堅いものまで効率よく破碎。
スクリーンの交換で粒度の選定ができます。

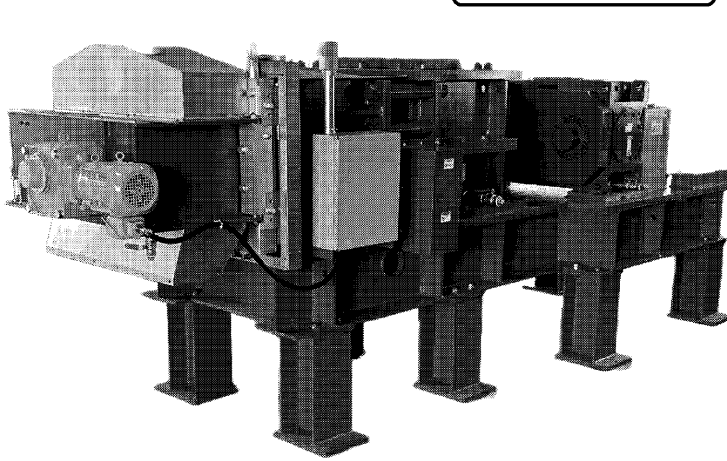
バイトローター



熱圧縮成形機

プラスチックに紙屑、木屑等を混合した可燃性物質を比重1前後のソーセージ型の固形燃料（RPF）にします。保管場所及び運搬コストを大幅に削減することが出来ます。

ウエストポーター



営業品目 (特許多数)

RPF製造プラント、産業廃棄物関連施設のリサイクルプラント

- ・一軸横型破碎機「ロータリーハンマー」
- ・一軸破碎機「バイトローター」

協力会社募集 - 募集地域は日本全国各地

人材募集中 - 福利厚生充実



優秀経営者顕彰地域社会貢献者受賞、埼玉産業クラブ西海記念賞受賞
〒369-1108 埼玉県深谷市田中357-1
TEL 048-583-3525(代) FAX 048-583-3527
URL <http://www.tajiri.co.jp> E-mail info@tajiri.co.jp
株式会社 **タジリ**

資源リサイクル化に貢献する

ウジエの次世代型 スーパー破砕機

お客様第一

品質第一

安全第一

グッドカッター

低トルク！ 低騒音！ 一体型変則ネジレ刃！ で強力剪断・破砕！

●工作機械切削切粉の剪断・破砕に！

- ・機電一体機能
- ・省エネ・省スペース
- ・自動反転
- ・自動復帰

小型破砕機

NC旋盤取付例

- 破砕材の剪断・破砕に挑戦します。
- 切れ味・破砕力・耐久性・保守性・軽量化・操作性・安全性で末永く貢献いたします。
- 大・中・小型機。豊富な品揃えをいたしました。
- テスト破砕はいつでもご用命ください。

[その他、中型機・大型機用途]

- 廃棄プラスチック・可燃ゴミ固形燃料化前工程の剪断・破砕に！
- 剪定市枝・落ち葉、刈草・魚類・野菜屑等、バイオマスコンポスト前工程の剪断・破砕に！
- 切粉・基板の減容・破砕！
- アルミ、鋼鉄、プラスチック、空き缶、電線、携帯電話、自動車内装材、バンパー、FRP、ガラス、木材、生ゴミなど。

彩の国工場 指定

株式会社 氏家製作所

<http://www.ujiie-ss.co.jp>

〒330-0856 さいたま市大宮区三橋1丁目592番地
TEL.048-663-1081代表 FAX.048-652-1854

自走式破砕機史上

最強の剪れ味

YouTube
動画公開中



国内最大クラスの
二軸剪断式破砕機を搭載！



破砕機メーカー「近畿工業」が
作った自走式破砕機！

SHRED CRAWLER

自走式二軸剪断式破砕機シュレッドクローラー

KINKI 近畿工業株式会社

本 社 〒650-0023 兵庫県神戸市中央区栄町通4丁目2番18号 ☎078-351-0770
東京支店 ☎03-6263-2098 名古屋営業所 ☎052-220-6651 九州営業所 ☎0942-34-6053

POINT 国内最大クラスの
二軸せん断式破砕機
を搭載

POINT 高トルク油圧モーター
を採用し、独自制御
により効率的に破砕

POINT 幅広い破砕対象物
大型粗大ごみ、廃プラベ
ーラー品、災害廃棄物、
金属スクラップなど

POINT 最終処分場、災害現
場など、廃棄物発生
現場で機動力を発揮

近畿工業

近畿工業は自走式二軸剪断式破砕機「SHRED CRAWLER」の問い合わせが増えている。同製品はソファやベッドなどの大型粗大ゴミをはじめ、多彩な大型廃棄物の処理が可能。

自社製の二軸剪断式破砕機をクローラーに搭載し、機動性を持たせた。最終処分場や災害発生現場でのがれき処理に威力を発揮するなど、幅広い用途に使用できる。

同社の二軸剪断式破砕機は、自治体クリーンセンターや廃棄物リサイクル施設などで、定置タイプの実績が豊富。最大の特徴は破砕刃で、30年以上蓄積したノウハウを生かし、切れ味と耐久性を備えた破砕刃を自社で製造している。

日本シーム

日本シームは2022年に創業45周年を迎えた。同社は23年から開発研究センター「MIRAI Labo」を本格的に移転。増加する廃プラスチックの新たなリサイクルニーズを研究・開発・検証する。

同センターはリサイクルの未来像を見据えてさまざまな実証ができるよう工夫が施されている。例えば洗浄では従来の水だけでなく、温水、アルカリ水などの対応もできるよう整備しており、脱墨テストも対応している。

また、ユーザーと共同開発する場として、高度化・多様化するニーズに対し現ファクトリーと合わせた体制の強化を図っている。

リサイクル

リサイクルは1981年の会社設立以来、生産現場と直結した産業廃棄物処理システムを提案。「地域環境にやさしい産業づくり」をサポートしている。

リサイクルグループは沖縄県を除く都道府県で廃棄物収集運搬許可を取得し、全国2000社以上の取引実績を持つ。往路は工業製品などの製品を納品し、復路は産業廃棄物を回収する循環型環境モデルを展開している。適正価格であらゆる環境ニーズに迅速対応するサービスを実施。今後も地球環境の未来に向けて、広く社会貢献し得る提案型企業を目指す。

氏家製作所

氏家製作所の破砕機「グッドカッター」は独自考案の一体型変則ネジレ刃を搭載した二軸破砕機。先端部分はもちろん、カッターサイドでも切断可能。低トルクで低騒音・低振動・省エネを実現している。破砕用途は金属くず、剪定枝、自動車内装材、廃プラ、繊維強化プラスチック（FRP）、畳、布団などと多岐にわたる。再資源化の前処理における基板の破砕や機密文書の漏洩防止のための前処理にも採用されている。

同社は30年以上にわたり、顧客に対応できる開発能力で小型機から大型機まで1500台を超える納入実績を誇る。

森鉄工

森鉄工は顧客工場で発生した切りくずを効率よく溶解すべく、ブリケット（固形化）マシンを鑄造鋳物業界へ数多く納入。大きなコストダウンに貢献してきた。鉄タライや鋼タライ、銅など顧客のさまざまな「カマメ」ことへの相談を受け付けているのが強みだ。最近ではアルミタイカストの切りくずをブリケット化し、自社で溶解したいという声に応え、それに特化したシリーズで対応する。これらの取り組みは原材料費を削減するだけでなく、資源回収による持続可能な未来にもつながっている。

森鉄工で試験を実施し、顧客工場のレイアウトや要望に合わせ、最適な仕様や周辺装置のプラントシステムなど幅広く提案する。

タジリ

タジリは循環型社会の実現に向けて再資源化プラントの開発に力を入れている。廃棄物固形燃料（RPF）成形機「ウエストポーター」は、廃プラスチックや紙くず、木くずなど破砕された原料を成形・固化した、固形燃料を製造する。耐摩耗性・耐力性に優れ、都市ゴミや廃プラスチックなどのリサイクル推進に貢献できる。新規案件の受注をはじめ、大型機械の大規模修繕の引き合いもある。

一軸式破砕機「バイトローター」などの破砕機・粉砕機や選別機なども手がけており、研究開発から設計、製造、品質管理、アフターサポートまで一貫生産体制により、顧客ニーズや環境変化に柔軟に対応していく。

ホーライ

ホーライは剪断式粉砕技術で環境保護に貢献してきた。あらゆる資源の効率良いリサイクルを推進し、循環型社会実現を目指している。同社の「DBシリーズ」は樹脂成形時に出る不要な樹脂ブロックを低馬力で粉砕する目的で開発。破砕など前処理なしで機械に投入するだけで確実に処理する。

樹脂ブロックは中国の廃プラスチック受け入れ規制で、日本でも処理に苦慮する企業が増加。粉砕によって国内の産業廃棄物処理業者も引き取りやすくなる。同機は小型・省スペース、防音パネル取り付けで発生音を大幅に軽減できる。

ウエノテックス

ウエノテックスはオーダーメイドの工場自動化（FA）システムを開発・設計・製造する。産業用クレーンでは大井クレーン、ホイスト・クランプローリクレーン、自動倉庫クレーンなどの設計から施工までトータルで対応し、顧客のあらゆるニーズに込えている。クレーンの性能が各メーカーで平均化している中、新たにセンサーやIoTを取り入れた。自動搬送クレーンを開発し、廃棄物などを自動で所定の位置へ搬送できる。

さらに、同社の主力製品の破砕機と連動させることで、単純作業となる投入作業をクレーンで置き換えることが可能。作業効率性が格段に向上し、顧客の省力化、生産性の向上に貢献する。



だから破砕機はホーライ
by Crushing Technology

粉砕・破砕・選別・洗浄・脱水・造粒…リサイクルに必要な機能を提案します

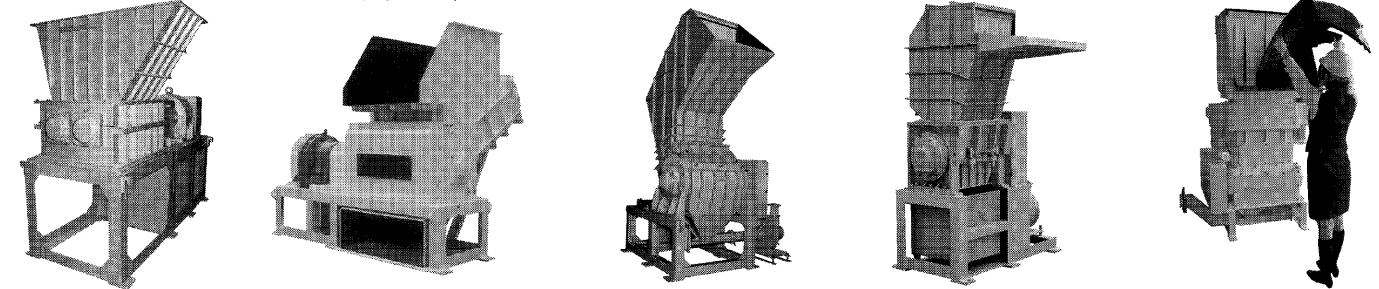
シャープな切れ味・ワフル破砕
二軸連断剪断式破砕機
ガイナックスクラッシュヤー

大量一括投入・粒度調整
選べる2タイプクッター
プッシャー付き一軸式破砕機
DPクラッシュヤー

高速回転で細かく粉砕
一軸式粉砕機
Zシリーズ

大きいブロックでも低馬力で粉砕
ブロック専用粉砕機
DBシリーズ

コンパクトボディで大物粉砕
二段式粉砕機
KR-2060+FG-2060



用 途
都市ごみ、各種産業廃棄物、アルミ缶再生、PETボトル再生、各種廃プラスチック再生 etc.

用 途
都市ごみ、各種産業廃棄物、フィルム、シート、各種軟質プラスチック etc.

用 途
PETボトル、廃プラスチック、フィルム、シート、木材 etc.

用 途
PP、PVCホースブロック、PP+PE、硬質PVC、軟質PVC、ABS etc.

用 途
自動車用バンパ・自動車内装材・ビールコンテナ・エアコンパネル・大型プラスチック成形品 etc.

ホームページアドレス <https://horai-web.com>

もったいない
株式会社 ホーライ

大阪営業事業所 〒577-0065 東 大 阪 市 高 井 田 中 2 - 1 - 1 TEL(06)6618-6222 FAX(06)6618-6224
東京営業事業所 〒110-0015 東京都台東区東上野5-1-8(上野富士ビル7F) TEL(03)3843-6161 FAX(03)3841-0714
名古屋営業事業所 〒456-0053 名 古 屋 市 熱 田 区 一 番 1 - 1 4 - 2 7 TEL(052)681-1746 FAX(052)681-4584

Powered by **Rita Technology**

自動クレーン

ADLER

省人化、無人化を実現

自動クレーン「ADLER」は、ヤード内に貯留された対象を上部に設置したセンサーで認識し、ピックアップに最適な位置を割り出し搬送等が可能です

自動化

■ 貯留ヤードから破砕機等への投入作業を完全自動化
■ 重機オペレーターの省人化・無人化を実現
■ クレーンで掴んだ対象の重量を自動計測、データ管理
■ 破砕機とリンクし、状態に合わせた運転でスムーズに供給
■ クレーンにIoTを搭載し、工場管理、予防保全を実現

機能性

■ 遮断機設置による貯留ヤード内への作業員進入監視
■ 全動作インバーター制御によるなめらかな運転動作

省エネ

■ インバーター運転による消耗品の長寿命化
■ 回生エネルギーを電源に戻す省エネ運転

製造・販売

ウエノテックス株式会社

本社 〒949-3298 新潟県上越市柿崎区柿崎7396-10 E-mail: daihyo1@uenotex.co.jp
TEL: 025-536-2266 FAX: 025-536-9836 URL: <http://www.uenotex.co.jp>